

予防接種の受け忘れはありませんか？

麻疹は初春から初夏にかけて流行します。まだ予防接種を受けていない方はなるべく8月までに接種しましょう。接種対象の方には4月に郵送でお知らせしましたが、予診票を紛失された方、転入された方は健康推進グループへ申し出てください。



接種対象 ●MR（麻疹・風しん混合）予防接種 2期

対象者：平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれ

●DT（ジフテリア・破傷風）予防接種 2期

対象者：平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ

麻疹とは…

感染力が非常に強く、高熱、咳、鼻水、発疹を主症状とした病気です。合併症を引き起こすこともあり、死に至る恐れもあります。

風しんとは…

飛沫感染によっておこり、発疹、発熱、後頸部リンパ節腫脹などを主症状とします。妊婦が妊娠早期にかかると障がいを持った児が生まれる可能性があります。

ジフテリアとは…

飛沫感染によっておこり、高熱、のどの痛み、犬吠様のせき、嘔吐などで、かかると重症となる恐れがあります。

破傷風とは…

土のなかにいる菌が、傷口からヒトの体内に入ることによって感染します。菌が身体のなかで増えると、菌の出す毒素のために死に至る恐れがあります。

これらの病気を予防する最も有効な方法は、予防接種を受けることです。早めの接種をお勧めします。

問合せ先 いきいき 健康推進グループ ☎52-9871

ブロック塀の安全を確かめましょう！

6月18日に発生した大阪府北部での地震や、過去の地震で、ブロック塀や石造塀などの倒壊により死亡事故が発生しました。

また、倒れた塀が道をふさぎ、避難や救助・消火活動を妨げる結果ともなりました。一見安全そうに見えても基準に満たない危険なブロック塀などであることもあります。安全点検を行い安心して暮らせるまちをめざしましょう。

◆建築基準法で定められたブロック塀の基準（概要）

高さ 2.2m以下 壁の厚さ 15cm以上※高さ2m以下は10センチ以上 鉄筋 経9mm以上

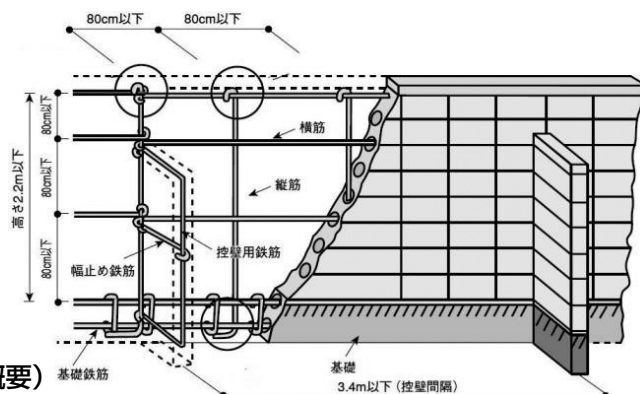
鉄筋の配筋 横筋は壁頂、基礎・縦筋は壁の端部、隅角部にそれぞれ設置。壁内には縦横80cm以下の間隔で配置

控壁 長さ3.4m以下ごとに、壁面高さの1/5以上突出したものを設ける。

基礎 高さ35cm以上、根入れ30cm以上。※1.2m以下の塀については、控壁、基礎の基準は除外

専門的な安全確認については、建築士などに相談することをお勧めします。

詳しくは県ホームページを参照ください。(http://www.pref.aichi.jp/soshiki/jutakukekaku/0000039318.html)



問合せ先 国都市防災グループ ☎52-1111 (内線357)